

## 東輝・詳徳中学校ブロック適正化実施計画（詳細版）ver. 4

### 具体方策

- 安詳小学校区の一部を詳徳小学校区とつつじヶ丘小学校区に見直すことで、安詳小の過密状態を緩和し、詳徳小の複数学級を維持する。
- つつじヶ丘小学校区の一部を南つつじヶ丘小学校区に見直すことで、つつじヶ丘小の過密状態を緩和し、南つつじヶ丘小の複数学級を維持する。
- 上記の見直しに合わせて、東輝中学校区（亀岡中学校区）と詳徳中学校区を見直すことで、両中学校ブロックの1中2小を実現し、小中一貫教育をさらに推進する。

### 現行どおり

中学校	生徒数		小学校	児童数	
	H27 (実数)	H33 (推計)		H27 (実数)	H33 (推計)
詳徳	325	330	詳徳	267	230
			安詳	865	880
東輝	699	720	南つつじヶ丘	371	275
			つつじヶ丘	721	610
亀岡	577	(80)			

### 見直し後

適正規模 360～540

中学校	生徒数		小学校	児童数	
	H27 (実数)	H33 (推計)		H27 (実数)	H33 (推計)
詳徳	325	530	詳徳	267	280
			安詳	865	730
東輝	699	600	南つつじヶ丘	371	310
			つつじヶ丘	721	675

※何れも推計値には、宅地開発による転入等の社会増を見込んでいない。

東輝・詳徳中学校ブロック学校規模適正化実施計画（再修正案）

